

第8 財産に関する調書

公有財産、物品、債権及び基金の異動状況は、次のとおりです。

区 分	単位	23年度末現在高 (24年3月末日)	24年度中増減高		24年度末現在高 (25年3月末日)	
			増加	減少		
公有財産	土地	m ²	9,439,316.74	294,590.30	199,787.72	9,534,119.32
	建物	m ²	1,545,341.06	18,323.26	8,711.24	1,554,953.08
	立木の推定蓄積量	m ³	46,455.00	232.28	0.00	46,687.28
	無体財産権	件	36	0	0	36
	有価証券	千円	737,050	0	0	737,050
	出資による権利	千円	14,086,824	347,817	781	14,433,860
	物品	点	1,009	71	58	1,022
債権	千円	7,225,810	4,212,944	4,073,469	7,365,285	
基金	千円	21,020,139	2,604,536	649,768	22,974,907	

注 「物品」は、取得価格又は評価価格100万円以上のものを記載。

1 公有財産

(1) 土地

土地の24年度末現在高は、9,534,119.32m²で、その内訳は行政財産5,122,386.53m²、普通財産4,411,732.79m²となっています。24年度末の推定時価総額は、5,568億8,719万円となっています。

行政財産の増加は主に、国見台6丁目7(帰属)公園施設18,596.00m²、名塩平成台545-1(帰属)公園施設17,993.00m²が増加したことによるものです。

普通財産の減少は主に、越水字社家郷山1-24のうち9,550.00m²が所管換えされ減少したことによるものです。

24年度は西宮市土地開発公社(以下「公社」という。)を通じ11件(1,838.93m²、3億4,340万円)の宅地分譲を実施しています。このほか、単独利用が困難な土地を隣接土地所有者等に14件(692.71m²、4,740万円)売却したことにより、合計2,531.64m²を処分し、3億9,080万円を収入しています。

24年度末現在の山林等を除く、未利用の市有地(総務局所管分)のうち保有が10年を超えるものは48件、26,480.49m²です。このうち利用計画未定等の土地は4件、23,089.46m²、道路残地等単独利用が困難な土地は36件、1,410.21m²、宅地分譲等の候補地として位置付けしている土地は8件、1,980.82m²となっています。なお、公社保有の未利用地は旧甲子園浜下水処理場用地55,941.66m²のみとなっており、現在は賃貸借による10年間の暫定利用を行っていますが、公社の経営の健全化に関する計画において、32年度以降の活用方法について検討を要としています。

市有地の不法占拠物件等の処理方針の策定、実施、その他市有地等の適正管理を推進するため、庁内組織として西宮市市有地等適正管理委員会が設置されています。23年度末に20件であった不法占拠事案は、24年度中に増加はなく、1件が解決したため、24年度末では19件となっています。不法占拠事案については、処理計画に基づき各所管課において解決に向けた取組みが行われています。

(2) 建 物

建物の24年度末現在高は、1,554,953.08㎡で、前年度に比べ、9,612.02㎡増加しました。これは行政財産で8,966.42㎡、普通財産で645.60㎡増加したことによるものです。行政財産の増加は主に、甲子園九番町住宅(撤去)で5,044.55㎡、鳴尾東保育所(撤去)で653.00㎡減少しましたが、東部総合処理センター(新築)で10,949.67㎡、夙川小学校(新築)で4,072.14㎡増加したことによるものです。

(3) 立 木

立木の推定蓄積量の24年度末現在高は、46,687.28㎥ で、前年度に比べ、232.28㎥増加しました。

(4) 無体財産権

無体財産権の24年度末現在高は、36件で、24年度中の増減はなく前年度末現在高と同数となっています。

(5) 有価証券

有価証券の24年度末現在高は、7億3,705万円で、24年度中の増減はなく前年度末現在高と同額となっています。

(6) 出資による権利

出資による権利の24年度末現在高は、144億3,386万円で、前年度に比べ、3億4,703万円増加しました。これは、阪神水道企業団へ3億4,781万円の出資を行いました。過年度に支出した猪名川総合開発事業負担金にかかる出資金について、同事業からの撤退に伴い178万円の返還があり、差引き3億4,703万円の増加となったことによるものです。

2 物 品

重要物品の24年度末現在高は1,022点です。24年度中の増加は71点、減少は58点で差引き前年度より13点の増加となっています。減少の主なものは車両20点、医療用及び関連機器13点、その他の機器15点で、増加の主なものは車両15点、事務用機器7点、その他の機器36点となっています。

3 債 権

債権の24年度末現在高は、前年度に比べて1億3,947万円増の73億6,528万円となっています。主なものは、24年度市民税特別徴収4・5月分が41億7,258万円、兵庫県道路公社盤滝トンネル有料道路事業貸付金が12億1,500万円、西宮都市管理株式会社貸付金が9億6,000万円となっています。

4 基 金

援護資金など25基金の異動状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

区 分	23年度末現在高 (24年3月末日)	24年度中増減額		24年度末現在高 (25年3月末日)
		増加額	減少額	
援 護 資 金	150,000	525	525	150,000
耐火物件火災損害填補積立金	1,107,767	21,602	0	1,129,369
奨 学 基 金	413,628	15,592	5,111	424,108
財 政 基 金	12,699,075	2,044,927	0	14,744,003
農 業 共 済 事 業 基 金	13,575	265	284	13,557
「青い鳥」福祉基金	196,857	30,973	29,386	198,444
藤田奨学福祉基金	110,491	191	0	110,683
中小企業勤労者福祉共済基金	79,244	17,902	14,282	82,864
公共施設等整備基金	1,234	268	0	1,502
教 育 振 興 基 金	47,082	279	5,466	41,894
あ け ぼ の 基 金	29,711	20	6,171	23,559
緑 化 基 金	31,836	774	4,468	28,142
図 書 館 振 興 基 金	10,180	8	0	10,188
公共土木施設維持補修基金	179,140	143	7,164	172,119
減 債 基 金	3,472,663	86,272	83,258	3,475,677
長 寿 ふ れ あ い 基 金	170,798	142	50,000	120,940
ス ポ - ツ 振 興 基 金	37,032	1,280	200	38,113
協 愛 奨 学 基 金	137,911	1,382	1,728	137,565
市営住宅敷金等積立基金	596,418	25,072	27,684	593,805
介護給付費準備基金	1,082,798	163,583	316,000	930,382
文 化 振 興 基 金	29,659	74	0	29,733
国民健康保険財政安定化基金	275,687	193,233	0	468,920
バ ス 事 業 基 金	57,829	21	57,850	0
フレンテ西宮商業床敷金積立基金	49,332	0	0	49,332
地 球 温 暖 化 対 策 基 金	40,184	0	40,185	0
計	21,020,139	2,604,536	649,768	22,974,907

注 地方自治法第241条に基づく定額の基金の運用状況については、「第9 基金の運用状況」も参照。

25基金の24年度末現在高(25年3月末日)は、229億7,490万円となっています。前年度(24年3月末日)の210億2,013万円に比べ、19億5,476万円(9.3%)増加しています。これは主に、介護給付費準備基金で1億5,241万円減少していますが、財政基金で20億4,492万円増加したことによるものです。

なお、前表の他に24年度出納整理期間中に次表の取崩を24年度歳入に充て、また、24年度歳出よ

り積立っています。

(単位：千円)

区 分	25年3月末現 在高	24年度出納整理期間		25年5月末現 在高
		積立額	取崩額	
「青い鳥」福祉基金	198,444	0	28,282	170,161
藤田奨学福祉基金	110,683	0	137	110,545
緑化基金	28,142	0	4,430	23,711
公共土木施設維持補修基金	172,119	0	9,560	162,558
減債基金	3,475,677	81,014	0	3,556,692
市営住宅敷金等積立基金	593,805	2,631	3,066	593,370
介護給付費準備基金	930,382	246,853	0	1,177,235
文化振興基金	29,733	0	10,000	19,733
バス事業基金	0	5,412	5,412	0
計	5,538,988	335,912	60,891	5,814,009

24年度末現在高(25年3月末日)における基金の主な運用・保管状況は、基金合同運用220億4,300万円、債券等8億990万円、普通預金5,089万円、となっています。

市営住宅敷金等積立基金、奨学基金、協愛奨学基金、藤田奨学福祉基金については、その一部が地方債等で運用されています。

第9 基金の運用状況

地方自治法第241条に基づき、定額の資金を運用する基金の運用状況は、次のとおりです。

援 護 資 金

この基金は、生計が困難な人に対して資金を貸付けることにより、その自立更生を図ることを目的として、設置されています。

資金の運用状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

前年度末			当年度中				当年度末		
資金総額	貸付総額	預金残高	資金増額	償還額	貸付額	減免額	資金総額	貸付総額	預金残高
A	B	C	D	E	F	G	A + D - G	B - E + F - G	C + D + E - F
150,000	79,512	70,487	525	9,158	1,280	525	150,000	71,109	78,890

注 当年度中の貸付額は新規貸付額。

24年度中の新規貸付額(増加額)は9件128万円で、前年度中の新規貸付6件92万円に比べ、3件(50.0%)、36万円(39.1%)増加しています。24年度中の償還額は915万円、減免額は52万円となっています。24年度末の貸付総額は7,110万円(766件)で、資金総額1億5,000万円に対し47.4%となります。また、資金総額は、4件の減免により52万円減少しましたが、同額を積立てたため24年度末現在1億5,000万円となっています。

未償還額は、次のとおりです。

(単位：千円・%)

区 分	23 年 度		24 年 度	
	金 額	構成比	金 額	構成比
償還期限未到来分	3,070	3.9	1,808	2.5
償還期限到来分	76,442	96.1	69,301	97.5
計	79,512	100.0	71,109	100.0